



廿日市市

洪水浸水 ハザードマップ

可愛川・御手洗川・八幡川・岡ノ下川

このハザードマップは大雨を想定し、洪水による浸水想定区域、指定緊急避難場所、避難行動の考え方などをまとめています。ご家庭などで指定緊急避難場所や避難経路などを確認し、早めの避難ができるよう備えておきましょう。

確認しておく連絡先

●家族の連絡先や情報などを書き込んでおきましょう！

氏名	性別	血液型	生年月日	持病・アレルギー	緊急時の連絡先 (携帯・電話・学校・勤務先など)

●市役所の連絡先

機関名	電話番号
廿日市市役所	0829-20-0001 (代表)
	メ モ

●身近な施設の連絡先(必要に応じて記入してください)

施設名	連絡先

ハザードマップに関するお問い合わせ 廿日市市 総務部 危機管理課 電話：0829-30-9102

防災情報を収集する

防災情報を集める手段は様々なものがあります。使いやすく、自分に合った手段を用いて早めに情報を取得し、身の安全の確保につなげてください。また、停電時にどのように情報を集めるかも考えておきましょう。

廿日市市が発信する情報

放送内容が聞こえないときは…

防災行政無線テレホンサービス

防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます。

いこーよ はつかいち 0120-154-201

通話料無料 携帯・PHS OK

防災行政無線

避難情報、避難所開設情報、災害対策本部設置状況など、市内の防災情報や災害時における市役所の活動状況が放送されます。

はつかいち 安全・安心メール配信サービス

登録されたメールアドレスに、避難情報をはじめとする廿日市市からの緊急情報が配信されます。

登録用アドレス bousai.hatsukaichi-city@raiden.ktaiwork.jp

上記の登録用アドレスを入力するか、右のQRコードを読み取り、空メール(件名・本文不要)を送信して登録手続きを行ってください。(登録・配信にかかる通信費用は利用者の負担となります)

積極的に活用を！

QRコード

LINE 廿日市市 公式LINE

災害に関する緊急情報や観光情報、催しや講座の情報など、市政情報を発信します。

ID: @hatsukaichicity

●防災情報
●緊急情報
●観光情報
●催しや講座の情報など

ひろしま避難誘導アプリ 避難所へGO!

避難情報の発令時、自 iPhone 用分のいる現在地から開設中の最寄りの避難所へのルート案内を行います。

▼Android用

●開設している避難所情報
●災害ハザード情報
●防災ハンドブック
●各種防災情報 など

FMはつかいち 緊急放送

「廿日市市」と「株式会社FMはつかいち」は災害時等における緊急放送協定を結んでおり、緊急情報は深夜や早朝の放送時間外でも放送されます。

放送区域: 広島西部地域

FM 76.1MHz

その他の防災情報

広島県防災Web

広島県内のさまざまな防災情報を確認できます。

●気象情報
●観測情報
●雨量・水位・潮位
●避難情報
●土砂災害危険度情報

気象庁キキクル (危険度分布)

大雨による災害の危険度を5段階で色分けし、地図上にリアルタイムで表示しています。

●雨雲の動き
●土砂災害の危険度
●浸水害の危険度
●洪水害の危険度

河川監視カメラ

廿日市市内では、可愛川、御手洗川、永慶寺川が水位周知河川として指定されており、ライブカメラで川の状況を確認することができます。

※水位周知河川とは、洪水により河川を遡る危険な場所があるため、水位が上昇するにつれて、河川が氾濫する危険性が高くなるため、水位を監視する河川のことです。

避難行動の考え方

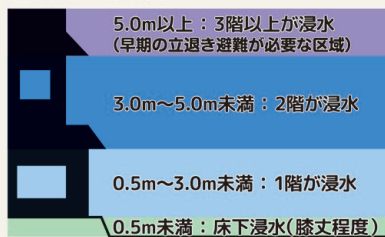
まずはハザードマップを使った事前準備を！

step 1

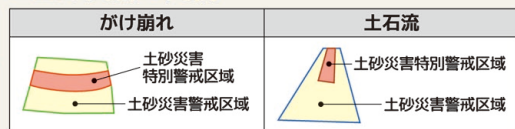
自宅の災害リスクを確認し、避難先を考えます

ハザードマップ(裏面)には、洪水と土砂災害のおそれのある区域を表示しています。自宅や自宅周辺にどのような災害リスクがあるかを確認します。

■洪水の凡例



■土砂災害の凡例



あなたの自宅は洪水や土砂災害のおそれのある区域の中に位置していますか？
下のチェックリストに記入してみましょう。

確認すること	はい	いいえ
自宅が土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の中にある		
自宅が洪水浸水想定区域の中にある		
浸水想定区域内にあるが、浸水深より高い位置にあり安全を確保できる		

あなたはどこへ避難しますか？災害のおそれのある区域内にお住まいの方は原則立退き避難です

自宅から移動する(立退き避難)

自宅から移動する場合は、避難所だけでなく、最寄りの知人宅や宿泊施設など、複数の候補を考えましょう。また、非常時持出し品を揃えておきます。

避難先を記入

■自宅周辺の状況も一緒に確認しておきましょう！

- ☐ 通勤、通学、買い物など、日頃利用している道路は安全に通れるか
- ☐ 学校、勤務先など、毎日通う施設や滞在時間が長い施設はどのような状況か
- ☐ 公民館、スーパーマーケットなど、よく利用する施設はどのような状況か
- ☐ 友人や親戚の家はどのような状況か

自宅以外の場所でも避難行動が必要になることがあります。

自宅で安全を確保する

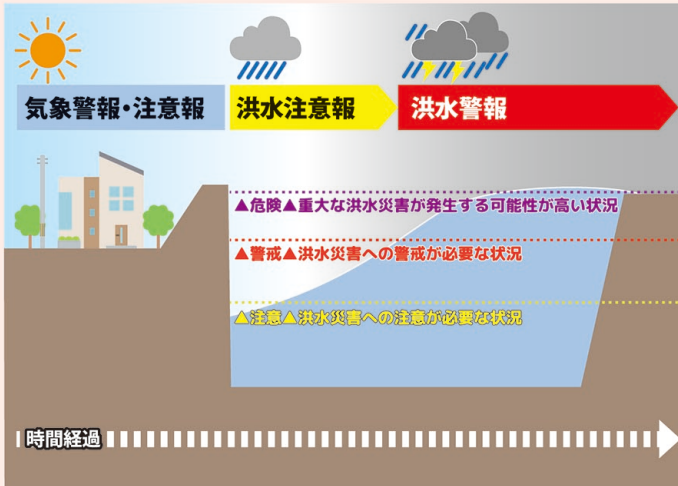
自宅が安全な場合でも周囲が浸水することで影響を受ける場合があります。備蓄品を確認し、しっかり備えておきましょう。

- 注意事項
- ☐ 気象・防災情報を確認し、災害の危険が高まった場合は、より安全な場所へ移動する
 - ☐ 電力設備の浸水による急な停電に備える
 - ☐ 周辺の浸水により上下水道が利用できなくなる可能性がある
 - ☐ 外出できない場合に備えて、食料品など3日分を目安に備える

step 2

自宅から移動するタイミングを考えます(洪水の場合)

廿日市市では、各河川の水位情報などを参考に「廿日市市避難情報等の発令・伝達マニュアル」に基づき「警戒レベル(避難情報)」を発令しています。河川がどのような状況になれば情報が発令されるのかを確認し、自宅から移動するタイミングを考えましょう。



廿日市市が発令する避難情報

警戒レベル5	既に災害が発生しているおそれ
~~~~~警戒レベル4までに必ず避難!~~~~~	
警戒レベル4	災害リスクのある区域等から全員避難
警戒レベル3	移動に時間がかかる方は避難開始
注意喚起	step 1を参考に事前の備えを万端に！

併せて確認！

避難に関する詳しい基準を知りたい方は、「廿日市市避難情報等の発令・伝達マニュアル」を確認してください。



▼避難(移動)を開始する警戒レベルを記入しておきましょう

わが家は、警戒レベル  で避難開始！

step 3

#### 非常時持出し品や備蓄品を準備します

非常時持出し品や自宅で備蓄しておくものなどを備えておきます。非常時持出し品は、「避難に備える」のページを参考にしてください。

### 雨が降り続き災害発生のおそれがある場合

step 1

#### 気象情報・避難情報を確認します

- ☐ 気象情報や、廿日市市が発令する避難情報(警戒レベル3、4)を確認します。
  - ☐ ご自身で決めた警戒レベルとなったら速やかに避難行動を開始しましょう。
- 避難情報が発令されたら、「まだ被害がないから大丈夫」と油断せず、天候の急変に備えて早めに避難行動を開始しましょう。

step 2

#### 安全を確保します

- ☐ 立退き避難をされる方は、道路状況や天候の急変に注意して移動しましょう。
  - ☐ 道路が冠水している場合などはマンホールや側溝など足元に注意しましょう。
- 安全を確保したら、家族や友人などと連絡をとり無事を報告・確認しましょう。

### もしも逃げ遅れてしまったら？



災害が発生している状況下では、むやみに動いたりせず、その場で少しでも身の安全を確保するための行動をとるようにしましょう。

逃げ遅れてしまうと救助に時間がかかったり、救助自体が困難となる場合もあります。警戒レベル4が発令された時点で安全を確保できるように備えておきましょう。



## 安全な避難を目指す

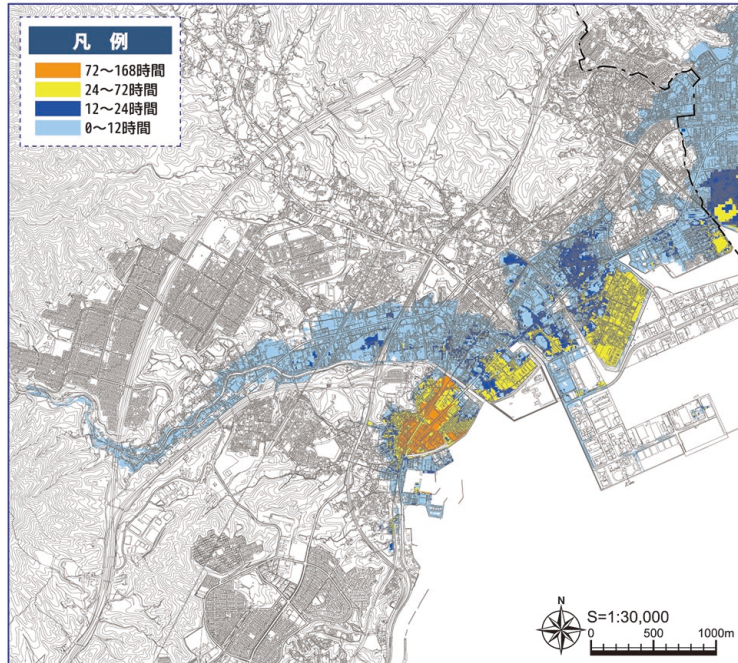
#### ■立退き避難と屋内安全確保

災害の発生が予想され「警戒レベル(避難情報)」が発令された時、身の安全を確保するための全ての行動が「避難行動」と呼ばれます。避難行動は大きく分けて2つに分類できます。

- ①立退き避難: 原則、全ての災害でとる避難行動です。災害リスクのある区域から外へと移動し、身の安全を確保します。
- ②屋内安全確保: 上階への移動や高層階で待機することで身の安全を確保します。災害が切迫した場合や、浸水が長時間継続しても安全を確保できる場合の手段としてください。

#### ■最大想定規模の洪水に対する浸水継続時間

浸水継続時間とは、洪水が発生し浸水深が50cmに達してから、浸水深50cmを下回るまでの時間です。どの程度の期間浸水するのか、確認しておきましょう。



## 避難に備える

#### ■日頃から携帯しておく便利なもの

①懐中電灯

突然の停電時に便利です。様々な大きさ、形態があります。

②携帯電話 スマートフォン

緊急連絡時に最も有効なツールです。また情報収集にも便利です。

③携帯ラジオ

停電時の情報収集に便利です。スマートフォンでも利用できます。

④予備電池

携帯電話や携帯ラジオを長時間使うために必要です。

⑤身分証

治療や避難支援を受けるときに有効です。連絡先も記載しましょう。

#### ■非常時持出し品を準備する

- 非常時持出し品は、下表を参考に、家族構成を考えて必要なものを用意しておきましょう。
- 離ればなれになったときに、荷物は各自のリュックに分けて準備しましょう。
- 非常時持出し品を入れる袋は、体に合った大きさを用意し、自分で背負うことのできる重さにしましょう。

分類	項目
食料品	□飲料水 □乾パン □缶詰 □レトルト食品 □栄養補助食品 ※3日分が目安(できれば1週間分)
生活用品	□タオル □毛布 □缶切り □紙皿・ラップ □( ) □マッチ・ライター □ろうそく □ビニール袋 □( ) □ティッシュ・トイレットペーパー □ガムテープ □( ) □筆記用具・メモ帳 □乾電池、モバイルバッテリー □( ) □衛生用品(紙おむつ・生理用品・除菌シートなど) □( )
医薬品 救急セット	□お薬手帳 □常備薬・処方薬(名前: ) □( ) □消毒液 □絆創膏 □包帯・ガーゼ □はさみ □( )
感染症対策用品	□マスク(数日分の予備) □ウェットティッシュ □( ) □体温計 □ハンドソープ □アルコール消毒液 □( )
貴重品	□現金(小銭も忘れずに) □身分証 □保険証 □( ) □通帳 ※貴重品は他人の目につかないように、すぐ手が出せないような場所に置くようにしましょう。
衣料品	□下着・靴下 □長袖上着 □長ズボン □軍手 □( ) □カッパ・雨具 □室内履き □防寒具 ※季節に合わせて入れ替えましょう。
避難用具	□ロープ □懐中電灯 □ヘルメット・防災頭巾 □( )
ペット用品	□ペットフード・水 □毛布・タオル □ケージ □( ) ※ペットを連れていく場合 □リード・ハーネス □ペットシート・トイレ用品 □( )

※リストは参考です。( )内には各ご家庭で必要なものを記入してください。



廿日市市  
令和5年1月作成

# 可愛川・御手洗川・八幡川・岡ノ下川

## 洪水浸水ハザードマップ

■マップの注意事項

※このマップは大雨を想定し、洪水による浸水想定区域、土砂災害警戒区域・特別警戒区域、指定緊急避難場所等を表示しています。  
※洪水による浸水想定区域は、「洪水ポータルひろしま」で公表されている、広島県指定の浸水想定区域を対象に、各河川の浸水想定区域を重ね合わせて表示しています。  
※避難行動は「警戒レベル3(高齢者等避難)」発令時を基本としてください。

■マップに関するお問い合わせ

廿日市市 総務部 危機管理課  
電話：0829-30-9102

浸水想定区域の凡例

■浸水深の凡例と状況

5.0m以上：3階以上が浸水  
(早期の立退き避難が必要な区域)

3.0m～5.0m未満：2階が浸水

0.5m～3.0m未満：1階が浸水

0.5m未満：床下浸水(膝丈程度)

■浸水深の影響

●性別・年齢などにより影響は異なりますが、浸水深が膝丈程度になると歩くことが困難になります。

●浸水深が30cm程度になると水圧でドアが開きにくくなります。

■地図上の凡例

がけ崩れ

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

土石流

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

■定義

●土砂災害特別警戒区域：建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域

●土砂災害警戒区域：土砂災害のおそれがある区域

マーク等の凡例

1 指定緊急避難場所

1 指定避難所

1 福祉避難所

要配慮者利用施設

アンダーパス・地下道

廿日市市役所

表中の洪水に対する避難場所は、計画規模降雨に基づく浸水想定区域に対応した避難場所を表示しています。

指定緊急避難場所一覧

指定緊急避難場所とは、切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所で災害種別ごとに指定しています。

施設名称	土砂災害	洪水
1 廿日市中学校	○	○
2 廿日市高等学校	○	○
3 桂公園	—	○
4 佐方会館	○	②
5 佐方市民センター	○	○
6 佐方小学校	—	○
7 中央市民センター	○	○
8 廿日市小学校	○	—
9 ゆめタウン廿日市	—	○
10 廿日市役所	⑦	⑦
11 新宮中央公園	○	—
12 廿日市消防署	⑤	⑤
13 串戸市民センター	○	②
14 平良市民センター	○	○
15 七尾中学校	○	○
16 峰高公園	○	○
17 廿日市ケアセンターそよ風	○	○
18 平良小学校	○	○
19 広島総合病院利用者用立体駐車場	—	②
20 学研廿日市市多世代サポートセンター	③	③
21 金剛寺小学校	○	○
22 地御前市民センター	○	○
23 地御前小学校	○	○
24 野坂中学校	○	○
25 地御前キラキラ公園	○	○
26 日本赤十字広島看護大学	○	○
27 阿品台中学校	—	○
28 宮内市民センター	○	②
29 宮内小学校	○	—
30 宮園市民センター	○	○
31 宮園小学校	○	○
32 四季が丘市民センター	○	○
33 四季が丘中学校	—	○
34 四季が丘公園	—	○
35 四季が丘小学校	②	○

対応災害 ○：使用可 / ②：2階以上使用可 / —：使用不可  
※記載されている数字の階を使用できます

指定避難所一覧

指定避難所とは、災害により自宅に戻ることができない場合などに、一定期間避難生活を送る施設です。

施設名称	地震・津波	左記以外
1 廿日市中学校	—	○
2 廿日市高等学校	○	○
3 佐方会館	—	○
4 佐方市民センター	○	○
5 佐方小学校	○	○
6 中央市民センター	○	○
7 廿日市小学校	—	○
8 串戸市民センター	○	○
9 平良市民センター	○	○
10 七尾中学校	○	○
11 平良小学校	○	○
12 金剛寺小学校	○	○
13 地御前市民センター	○	○
14 地御前小学校	—	○
15 野坂中学校	○	○
16 阿品台中学校	○	○
17 宮内市民センター	○	○
18 宮内小学校	○	○
19 宮園市民センター	○	○
20 宮園小学校	○	○
21 四季が丘市民センター	○	○
22 四季が丘中学校	○	○
23 四季が丘小学校	○	○

福祉避難所一覧

高齢者や障がいのある人、妊産婦などのうち、一般の避難所では生活に支障を来す恐れがある人を受け入れる、特別な配慮がなされた施設です。

施設名称
1 ショートステイール
2 あまのクリニック
3 あまのコミュニティープラザLaLa
4 くさのみ作業所
5 四季が丘せせらぎ園

